

私たちの街では、

こんなことやっています

みゆきヶ丘二丁目若生会の活躍

(老人クラブ)

さわやかな秋晴れの日曜日、みゆきヶ丘二丁目の若生会の皆さんが町の美化運動の一環として、公園のチューリップを植えられると、みなさん喜んで取材していただきました。

お年を感じさせない元気いっぱい、の会長さんの指揮のもとテキパキと行動される会員の皆さんの元気な活躍ぶりを拝見して微笑ましく感じられたものです。

環境問題が何かと取り沙汰されている昨今、こうしたミニ運動が、大きく輪を広げて環境のいい町づくりにつながるのではないのでしょうか。

先ず、平成四年に竣工した集会所へ集まれ、近隣の小公園の草取りや、花壇に肥料を与えて、チューリップを植えられました。

大きく輪を広げて環境のいい町づくりにつながるのではないのでしょうか。



「海蔵の寺社」シリーズその⑥

正福寺



今回は本郷町にある永照山正福寺(真宗大谷派、福岡裕住職、平成三年入寺)を紹介いたします。

当寺は元、天台宗であったが、永正十一年三月二十一日、時の住職西了師が実如上人化導の際、上人に帰依して真宗に転じました。

昭和二十年六月十八日の戦災で堂宇焼失の際、諸記録も失ったので詳細不詳であります。

二十九年四月に本堂を再建して入佛式を執行しました。四十八年に本堂と書院

の屋根瓦の吹き替がなされて現在に至っています。

寺の祭り事や行事として修正会、春秋に永代経・報恩講・お盆会(三日間)夏休みにはラジオ体操後に本堂で子供達に正信偈のお勤めの指導をされています。

なお海蔵小学校の前身は正福寺の説教所からといわれて、当時の教えていた先生のお墓が教え子たちの手によって、明治十八年十月に建立され、釋了典法師と碑に銘されて、今も境内にのこっています。

(一部海蔵小誌より)

海蔵地区婦人会

一步前へ
“自分”を

…… 年齢差を越え、
人と人と心をつなぐ集いに参加を! ……

6月に、健康と親睦を目指すエアロビクス講座に参加しました。軽快リズムに馴れた方は、レオタードを着用し、ユーモアあふれる指導に気持ちいい汗を流しました。

この集いのあと、参加者を主体に月2回のエアロビクスサークルと発展し、現在も続いております。

初めての会、知らぬ人たちの集いに入るの勇気もいるものです。

私たちの会では、今年度は『地域と環境』と題し、市の環境保全課長のお話、『一般常識マナー』で、基本的な知識やマナーを学びました。また『手芸』として、和紙による日本人形づくりをし、作品は文化祭出品という成果にもなりました。

一方、市の女性課長のさわやかな『輝ける女性とは』の講座では、『自分』をしっかりと生き、周りの人たちと心をつなぐこと……など、心にひびくお話もあって感動しました。

こうした集いのあとには、皆さんの声を大切にしながら、つねに前進を心がけております。

その他、恒例で年二回の料理教室、春には名所旧跡を見学し、グルメを楽しむ一日親睦旅行を行っています。『環境』『健康』『福祉』など文化的な活動にも積極的に取り組んでいます。これからの婦人会の課題は、家事や子育ての悩み、暮らしの中での問題などを年齢差を越えた中で話し合い、地域とのつながり、地域の課題、みんなの願いを大切にしながら、女性の立場からよりよいふるさと海蔵づくりに向かって進みたいと願っています。

